



神戸大学基金

趣意書



～ 多彩な研究推進、
多才な人材育成のために ～



ひとりひとりが輝き、世界に誇れる神戸大学を目指して ～神戸大学基金へのご協力をお願いします～

日頃より神戸大学の研究・教育活動へのご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

地球環境問題の深刻化、不安定な国際情勢など、さまざまな世界的変動が起こっているなかで、生成系AIの急速な普及、脱炭素社会や情報化社会へ向けた取り組みといった、社会の変革を伴う動きが一層活発になってきています。多彩な研究分野を抱え、また積極的な学際研究を進める神戸大学としては、このような地球規模的課題の解決に向けて、研究成果の還元や次世代においてリーダーシップを発揮できる人材の輩出に取り組まねばなりません。

2022年に神戸大学創立120周年を迎え、本学は「異分野共創型の先端的卓越研究教育グローバル拠点」を構築することを目標に掲げました。学術的な文理融合のみならず、共創により世界をリードする分野を確立し、産官学の協働の場としても研究・教育の成果を発揮してまいります。

現在、新しいコンセプトの学部・研究科の設置、本学ならではの知見の集積や研究人材のコラボレーションを推進する組織の新設など、研究・教育面の深化と地域社会や国際社会への貢献を目指す、新たな価値を生み出す取り組みを進めています。

また、2024年3月に期間を終了した、「神戸大学創立120周年記念基盤事業」では、2万人を超える本学の卒業生・修了生の皆さまをはじめ、本学を支援してくださる企業・団体・個人の数多くの方から、神戸大学基金に20億円を超える温かいご篤志を賜りました。心より厚く御礼申し上げます。

この記念募金事業における、母校の後輩への経済的支援、先端研究や教育環境の向上へのサポート、本学が輩出する人材の陶冶、学生生活の充実など、皆さまの神戸大学に対するさまざまなご支援に改めて感謝申し上げますとともに、今後も全学一丸となって神戸大学の発展に取り組んでまいりたいと思います。

また一方では、経済的困窮や厄災により学業継続に困難をきたす学生への支援、研究・教育の環境向上へのサポート、海外留学・派遣及び海外留学生の受入れ、各種課外活動やボランティア活動への助成等キャンパスライフの充実、博士課程大学院生への経済的支援などを安定的に継続するために、神戸大学基金のさらなる財政的基盤強化が必要です。

これらさまざまな事業は大学の運営資金では賄うことが難しく、引き続きのお願いで誠に恐縮ではございますが、学生のために、大学のために皆さまからのなお一層のご厚情を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

神戸大学長

藤澤正人



神戸大学基金が支援する事業・活動のご紹介

基盤事業

神戸大学が進める研究・教育の充実、社会的活動の推進、研究・教育の環境の向上などを図る上で、大学の運営費からの支出を充当できない分野について、神戸大学基金が財務面でのサポートを行っています。

①学生の課外活動・ボランティア活動への助成

スポーツ、文化、社会活動などを行う、神戸大学への届出学生団体の活動費を助成しています。キャンパスライフの充実の上で、これら課外活動やボランティア活動の活性化は重要です。また、社会への貢献、リーダーシップの醸成などの点でも活発な活動が望まれます。活動拠点となる部室等の環境整備も欠かせません。

②海外派遣・留学を体験する学生への費用給付

神戸大学では、グローバルセンスを磨き、国際的競争力を身につけ、学修・研究に役立てることを目的とする「神戸グローバルチャレンジプログラム」を実施しています。参加者の渡航・滞在についての経済的な不安を払拭するために、費用の一部に充当できるよう給付制度を設けています。



③本学が受け入れる海外留学生への経済的支援

本学で学び、研究する外国人留学生は、年度により異なりますが約1,000人を数えます。外国人留学生は、日本人学生にとって異文化交流や国際感覚獲得の上で大きな存在でもあります。不慣れな日本での学生生活を支援し、経済的困難から留学の継続を断念することがないように、支援制度を整えています。

④博士課程に属する大学院生への経済的支援

社会の望ましい方向への進展に向け、大学院での高度な研究はこれまで以上に重視されています。一方で、しばしば報道されるように大学院生をめぐる生活や研究の環境は厳しい現実があります。大学院生が不安なく研究に打ち込み、優れた成果を生み出すことをサポートするために、大学院生に特化した支援制度を設けています。

⑤その他

このほか、本学での研究・教育のレベルアップ、学生・大学院生・留学生などの生活環境の向上、本学の附属・関係機関の利用環境の改善などに資する目的のために、学内での検討を経て神戸大学基金を充当します。特定の学生を対象とした、寄附者のお名前を冠する奨学金制度もあります。

修学支援事業

経済的負担の重さから学修・研究の継続や学生生活の維持が難しくなることがないように、支給型奨学金の修学支援事業を行っています。学業成績が優秀で、かつ経済的事情により支援を必要とする学部1年生を対象に給付します。また、自然災害などの罹災や、家計維持者の不慮の出来事などにより、経済的困窮をきたす可能性がある学生に対して緊急奨学金の給付制度を用意しています。

若手研究者への研究等支援基金

本学に求められる、研究の深化とその成果の社会還元を促進するために、若手研究者の研究活動を支援します。“ポストドク”問題とも言われる、雇用面や生活面で不安定な環境に置かれている若手研究者や学生に対し、研究助成を行います。神戸大学で安定的に研究を継続し、大きな成果を生み出すことを期待しています。

キャンパスライフ充実のために

神戸大学基金にいただいたご篤志は、学生のさまざまな活動のサポートに充てられています。

中でも東北の地震被災者支援ボランティア団体は、阪神大震災で罹災した神戸大学が長期にわたって継続している社会的活動です。この活動への助成は、学生団体の自主的・自立的な行動を後方支援するものです。



～課外活動への助成～

また、スポーツや文化系の公認学生団体の活動環境を整えるためにも、神戸大学基金が大きく役立っています。人工芝の整備や部室等設備の改修など、クラブ・サークルの出身者を中心に、学生に向けて温かい援助をいただいています。

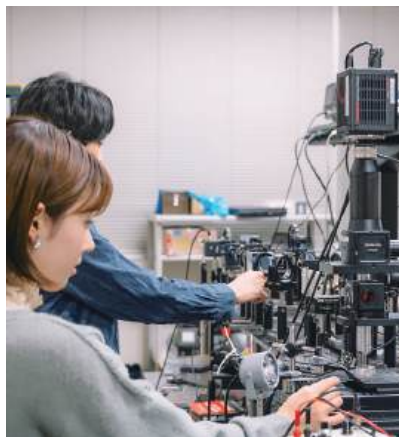


使途特定事業

神戸大学の学部と大学院研究科ならびにセンター機能、学校園や病院などの附属機関、また大学運営に係る学内組織が、特定の事業を遂行するために、広くご寄附を募っています。2024年7月現在、下記の11分野の事業でご支援をお願いしています。

各事業の詳細は、神戸大学基金ウェブサイトをご覧ください。

- ①出版会出版基金 ②医学部附属病院あじさい基金
- ③附属学校部教育研究基金
- ④海洋底探査研究支援基金
- ⑤数理・データサイエンスセンター教育研究支援基金
- ⑥計算社会科学センター研究支援事業募金
- ⑦ダイバーシティ基金 ⑧外国人留学生教育支援事業募金
- ⑨医学部保健学科・大学院保健学研究科教育・研究基金
- ⑩MBA多様性推進基金
- ⑪医学部附属病院国際がん医療・研究センターしおさい基金



クラウドファンディング

教員や研究チームが特定の研究プロジェクトを進めるために、また学生団体が自らの活動において何らかの目標を達成するために、クラウドファンディングによって資金を募集することがあります。大学が承認したものは、民間のクラウドファンディング受託会社が運営するウェブサイト上に、神戸大学の名称を附して掲出します。ご協力いただけますと幸いに存じます。

遺贈寄附について

神戸大学にゆかりを持つ方におかれましては、相続財産の遺贈制度をご案内申し上げます。後進世代への応援として、大学・大学院での研究発展のサポートとして、社会的活動や国際交流などの活性化の支援として、皆さま方の思いを神戸大学基金にお遺してください。ご特定いただいた使途に限定の上、大切に使用させていただきます。ご意思の確定、相続発生時の税務上の扱いなど、個別のご相談を承ります。

—感謝の気持ちを末永く—

神戸大学基金の特定の事業に一定額以上のご寄附をいただいた方は、ご芳名を出光佐三記念六甲台講堂に掲出し、末永く顕彰いたします。また、一定の条件に達した方は、同講堂内の座席にご芳名の銘板を設置します。

また、暦年（1～12月）に一定額以上のご寄附をいただいた方には、「神戸大学基金フェロー」の称号を進呈し、学長はじめ大学執行部との意見交換と懇親の会にご招待します。



神戸大学基金寄附者銘板

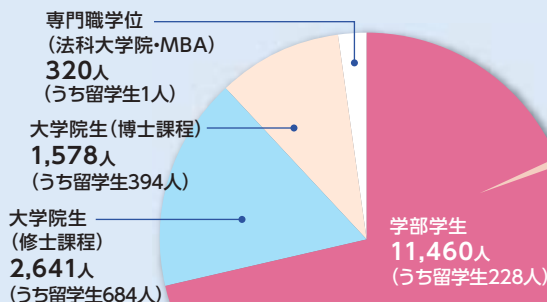
出光佐三記念六甲台講堂内の壁面及び座席の銘板

数字でみる神戸大学

～神戸大学で学ぶ学生等の数～

神戸大学は国内有数の総合大学として、多くの学生や留学生が学び、研究に励んでいます。

2024年5月時点での学生等の在籍者数は、15,999人です（附属学校部を除く）。



文学部	447人
国際人間科学部	1,611人
法学部	794人
経済学部	1,283人
経営学部	1,193人
理学部	722人
医学部医学科	707人
医学部保健学科	671人
工学部	2,466人
農学部	682人
海洋政策科学部※	884人

*海事科学部を含む

2023年度、皆さまから 314,461,760円*のご寄附をいただきました。 誠にありがとうございました。

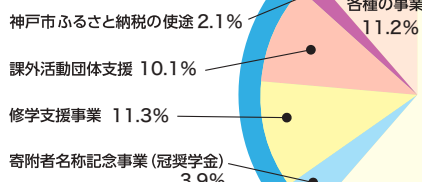
*寄附講座・運用益を除く。

ご寄附の内訳

法人	62件	123,098,600円
団体	20件	6,157,650円
個人	2,820件	174,547,392円
古本募金・クラウドファンディングなど (別途寄附講座 28件 593,400,000円)		10,658,118円

基盤事業 (120周年記念基盤事業含む)
193,104,791円

特定事業等への支援
35,233,829円



学生等への直接的支援
86,123,140円

ご支援いただきありがとうございました

今回の留学に参加できたことで人生の大きな分岐点となりました。基金があったことで両親にも負担をかけすぎず、学ぶことができました。大変助かりました。これからも今回の留学で学んだことを活かして大学生生活を送ってきたいと思います。ありがとうございました。

ご支援いただきありがとうございました。奨学金のおかげで学業だけでなく課外活動にも積極的に参加し、留学生生活をより充実させることができました。貴重な留学経験で得た力を活かせるよう、今後も感謝の気持ちを忘れずに将来に向けて精進したいと思います。

父親が亡くなり家計が厳しくなった時に、奨学金をいただいたおかげで、食費や交通費を賄うことができ、部活動も辞めずに引退まで続けることができました。また、4年生になってから始めた研究活動と部活動の両立はとても大変でしたが、奨学金のおかげで研究に集中することができ、無事卒業ができることとなりました。本当にありがとうございました。

～学生からのお礼のメッセージ～



皆さまのおかげで、円安の厳しい状況の中、一年間充実した時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

この度は皆さまの温かいご厚意により、多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

弊部は長年にわたる皆さまの温かいご支援により、充実した活動を行うことができております。部員一同心より感謝申し上げます。

いただいた資金は、大切に使用させていただきます。

2024年は日本一となり、部員一丸となって励んでまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご声援の程、よろしくお願いいたします。

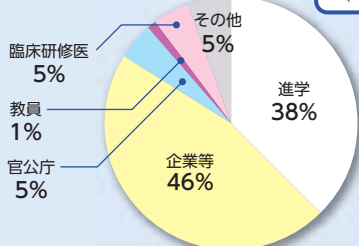


体育会女子タッチフットボール部Rooks

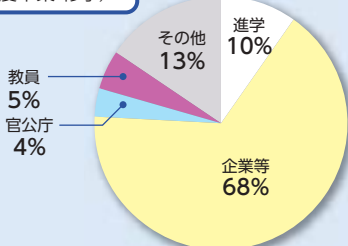
卒業生・修了生の活躍とキャリア形成への支援

神戸大学の卒業生・修了生の多くが就職し、実社会を活躍のフィールドとします。それぞれが描くキャリアデザインを実現するために、キャリアセンターをはじめ学内のさまざまな組織が情報提供などの支援活動を行っています。

神戸大学出身者の進路 (2023年度卒業・修了)



学部卒業生(2,537人)の進路



大学院修了生(1,525人)の進路

神戸大学東京オフィス (キャリアセンター東京分室)

首都圏での就職活動の支援や、キャリア形成をサポートする施設が「神戸大学東京オフィス」です。神戸大学基金の支援事業のひとつで、2004年にオープンしました。有楽町駅前の至便な場所にあり、首都圏の企業訪問やセミナー参加などの際に、また情報収集と交換の場として活用されています。



税制上の優遇措置について

所得税の優遇措置

「修学支援事業」に対するご寄附は、確定申告を行う際に**所得控除**または**税額控除**のいずれかをお選びいただけます。

※「修学支援事業」以外に対するご寄附の所得税の優遇措置は**所得控除**のみとなります。

所得控除

寄附金額(その年の総所得金額の40%を上限とする)から2千円を引いた額が所得税の課税所得金額から控除されます。

税額控除

寄附金額(その年の総所得金額の40%を上限とする)から2千円を引いた額の40%が所得税額から控除されます。(所得金額の25%を限度とする)

《減額される所得税の目安》

例: 給与収入700万円・課税所得400万円の方が3万円寄附した場合

所得控除

$(3万円 - 2千円) \times 20\%$ (所得税率) = **5,600円**

税額控除

$(3万円 - 2千円) \times 40\%$ = **11,200円**

※上記の金額はあくまでも目安です。一定の寄附金額または課税所得金額を超えると、**所得控除**の方が減税額が大きくなります。

個人住民税の優遇措置

神戸大学を寄附金控除の対象法人として条例で指定している都道府県・市町村(兵庫県・神戸市)にお住まいの方は、個人住民税の控除を受けることができます。詳細な控除率は総務省ホームページ(個人住民税の寄附金税制の概要)をご覧ください。所得税の確定申告を行う方は住民税の申告は不要です。確定申告を行わず個人住民税の寄附金控除のみを受ける場合は、自治体に申告をお願いいたします。



金融機関等でのご寄附

別添の払込取扱票に必要な事項をご記入の上、金融機関・郵便局でお振り込みください。

※コンビニエンスストアでは使えません。

※ゆうちょ銀行(郵便局)・三井住友銀行・みずほ銀行・

みなと銀行・りそな銀行では、振込手数料はかかりません。

1

払込取扱票にご記入ください。

金融機関等の窓口及びATMで10万円を超える現金振込を行う場合は、振込をされる方の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポート等)のご提示が必要です。

2

金融機関・郵便局の窓口でお手続きください。



インターネットでのご寄附

『神戸大学基金』のウェブサイト

<https://www.office.kobe-u.ac.jp/kikin/>内の、「お申し込み方法」のページをご覧ください。クレジットカード・銀行振込(インターネットバンキング/ATM/窓口)のいずれかの決済方法をお選びいただけます。

ご利用可能なクレジットカード



お申し込み方法



※ご記入・ご入力いただいたおとところ・お名前宛てに領収書をお送りします。金融機関等でのお振り込みは入金確認後約3週間、クレジットカード払いをご利用の場合最長で3カ月程度かかることがあります。

上記以外のご寄附について

■現金以外の有価証券等のご寄附については、企画部卒業生・基金課にお問い合わせください。


■ご遺贈や、相続されたご遺産のご寄附についても、企画部卒業生・基金課にお問い合わせください。

■書籍・CD・DVDをご提供いただき、買い取り額を神戸大学基金に充てる、『神戸大学古本募金』のご利用については、「チャリボン」のウェブサイト<https://www.charibon.jp/partner/kobe-u/>をご覧ください。

神戸大学古本募金



神戸大学基金の詳細については、ホームページをご覧ください。

【パソコン等】本学ホームページ右上に表示される「寄附」マークからアクセスできます。

【スマートフォン】右下のQRコードからアクセスできます。



神戸大学基金に関するお問い合わせ

神戸大学企画部卒業生・基金課

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1

TEL: 078-803-5414 (平日9時~12時、13時~17時) FAX: 078-803-5024

E-Mail: kikin@office.kobe-u.ac.jp

<https://www.office.kobe-u.ac.jp/kikin/>

神戸大学基金

基金 HP

